**さいたま市援農ボランティア事業実施要綱**

　（趣旨）

1. この要綱は、援農ボランティアとして、農業に対する知識と技術を身に付け、農家で  
    　活躍できる人材を育成するとともに、農家に対して、援農ボランティアを受け入れる  
   　ための支援を行うことについて、必要な事項を定めるものである。

　（定義）

1. この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。
2. 援農ボランティア　第７条第２項の規定により、市長により登録された者を いう。
3. 農家　市内において農産物を生産し、かつ販売する農家の経営主をいう。
4. ボランティア活動　援農ボランティアが農家に対して行う、農作物の栽培、 収穫、  
   　加工、販売その他の農作業に関わる無償の補助行為をいう。

　（援農ボランティア事業農業研修）

1. 市長は、援農ボランティア（以下「ボランティア」という。）を育成するため、援農ボラ  
   　ンティア事業農業研修(以下「研修」という。)を開催するものとする。
2. 研修は、基礎講座及び専門講座を設け、必要に応じ、講義又はほ場での実技若しくはその両方を行うものとする。
3. 前２項に定めるもののほか、研修の実施については別に定める。

（受講資格）

1. 研修の受講資格を有する者は、次の各号に定めるものとする。
2. さいたま市民
3. 援農ボランティアの制度を理解し、研修修了後に農家でボランティア活動に従事する意思  
   　を有する者
4. ほ場での実技研修に支障なく参加できる者

（受講者の募集）

1. 研修の受講を希望する者は、援農ボランティア事業農業研修受講申込書（様式第１号）を  
   　市長に提出するものとする。
2. 市長は、前項の規定による申込みがあったときは、速やかに受講者を決定するものとする。受講を希望する者が多数の場合は、抽選にて受講者を決定するものとする。
3. 市長は、受講者決定の結果を文書により速やかに申込者に通知するものとする。

（研修の修了）

1. 市長は、研修を修了した者に対して、援農ボランティア事業農業研修修了証書（様式第２  
   　号）を交付する。

（ボランティアの登録）

1. 研修を修了した者は、援農ボランティア（新規・変更）登録申込書（様式第３号）を市長  
   　に提出するものとする。
2. 市長は、前項の規定による申込みがあったときは、その内容を審査し、ボランティアとして登録すべきと認めたときは、速やかに登録を行い、援農ボランティア（新規・変更）登録  
   通知書（様式第４号）により申込者に通知するものとする。

（ボランティア登録の変更）

1. ボランティアは、その登録内容に変更があったときは、速やかに、援農ボランティア  
   　（新規・変更）登録申込書（様式第３号）を市長に提出するものとする。
2. 市長は、前項の規定による変更申込を受けたときは、その内容を審査し、変更内容が適正と認めたときは、速やかにボランティアの登録内容を変更し、援農ボランティア（新規・変更）登録通知書（様式第４号）により申込者に通知するものとする。

（ボランティア登録の辞退）

1. ボランティアは、やむを得ない理由により登録を辞退しようとするときは、援農ボランティア  
   　登録辞退届（様式第５号）を市長に提出するものとする。
2. 市長は、前項の規定による届け出を受けたときは、速やかに登録を抹消するものとする。

　（ボランティア活動実施の依頼）

1. 農家がボランティアの受け入れを希望するときは、援農ボランティア活動依頼書（様式第  
    　６号）を、あらかじめ市長に提出しなければならない。
2. 市長は、前項の規定による依頼があったときは、その内容を審査し、必要に応じて現地調査等を行う。ボランティアを紹介すべきと認めたときは、速やかにボランティアに対し、当該農家の紹介を行うものとする。
3. 市長は、前項の規定により、農家をボランティアに紹介するときは、農家及びボランティアに対する必要な指導を行い、相談等に応じるものとする。

　（ボランティア活動内容の調整）

1. ボランティア活動の内容、日時等は、ボランティアと農家との協議により決定するもの  
   　とする。

（受入れの報告）

1. ボランティアを受け入れた農家は、速やかに、援農ボランティア受入れ報告書（[様式第７号](http://www1.g-reiki.net/wako/reiki_honbun/e330RG00000597.html#e000000133)）により市長に報告するものとする。
2. 市長は、農家及びボランティアに対し、適宜、活動状況の報告を求めることができる。

（補則）

1. この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附　則

この要綱は、平成１７年２月１日から施行する。

この要綱は、平成２３年４月１日から施行する。

この要綱は、平成２６年４月１日から施行する。

この要綱は、平成２７年９月１日から施行する。

この要綱は、平成３１年４月１日から施行する。

この要綱は、令和３年４月１日から施行する。

様式第１号（第５条関係）

援農ボランティア事業農業研修受講申込書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （フリガナ）  氏　名 |  | |
| 住　所 | 〒　　　　－  さいたま市 | |
| 生年月日 | 年　　　　　月　　　　日　（　　　　　歳） | |
| 連絡先 | 【電話番号】　　　　　　－　　　　　－  【メールアドレス】 | |
| 研修に申し込んだ  理由・  援農ボランティア  活動への抱負 | |  |
| ボランティア活動への参加についての希望 | | |
| 参加可能  時期 | □１月　　□２月　　□３月　　□４月　　□５月　　□６月  □７月　　□８月　　□９月　　□１０月　□１１月　□１２月 | |
| 参加可能  曜日 | □日曜日 □月曜日 □火曜日 □水曜日 □木曜日 □金曜日 □土曜日 | |
| 参加可能  地域 | □西区　　□北区　　　□大宮区　　□見沼区　　□中央区  □桜区　　□浦和区　　□南区　　　□緑区　　　□岩槻区 | |

備考１　「参加可能時期」、「参加可能曜日」、「参加可能地域」の欄は、該当する項目の  
 　□にレ印を記入してください。

裏面に続く

様式第１号（裏面）

|  |
| --- |
| 確認事項  私は、以下の事項に同意し、援農ボランティア事業農業研修に申し込みます。  （同意する場合は、項目の□にレ印を記入してください。） |
| □　援農ボランティア事業の制度の内容を理解しています。 |
| □　講座修了後、援農ボランティアとして活動を行います。 |
| □　基礎講座及び専門講座のすべてに出席します。 |
| * 研修では、講師や担当職員の指示に従い、他の受講者と協力して作業を行います。 |
| * 研修の申込及び受講に関して、偽りその他不正の行為が判明し、受講の取り消し等の措置がなされたときは、速やかにその措置に従います。（なお、その措置によって、申込者または受講者に損害が生じることがあっても、市は、その責めを負いません。） |
| 自宅から見沼グリーンセンターまでの経路図 |
|  |

様式第２号（第６条関係）

援農ボランティア事業農業研修

修了証書

**あなたは　　年度援農ボランティア  
事業農業研修において基礎講座及び専門講座のすべてを受講し修了したのでこれを証します**

**年　　月　　日**

**さいたま市長**

様式第３号（第７条、第８条関係）

援農ボランティア（新規・変更）登録申込書

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　月　　日  （宛先）さいたま市長  　　　　　住　　所  　申込者　氏　　名  　　　　　電話番号  　　　　　メールアドレス  　援農ボランティアとして（新規・変更）登録を受けたいので、さいたま市援農ボランティア 事業実施要綱（第７条・第８条）第１項の規定により、次のとおり申し込みます。 | |
| 生年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 希望  農作物 | □野菜　□果樹　□花き　□穀物　□その他（　　　　　　　　　　） |
| ボランティア  希望地 | □西区　　□北区　　　□大宮区　　□見沼区　　□中央区  □桜区　　□浦和区　　□南区　　　□緑区　　　□岩槻区 |
| 希望  農作業内容 | □土づくり　 □施肥 　□種まき　 □植つけ 　□除草　 □収穫  □出荷調整　 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 作業可能  曜日 | □日曜日 □月曜日 □火曜日 □水曜日 □木曜日 □金曜日 □土曜日 |
| 利用可能な交通手段 | □自家用車　 □バイク 　□公共交通機関 　□自転車　 □徒歩  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 特記事項 |  |
| 個人情報提供への同意 | 援農ボランティア（新規・変更）登録申込書により登録された個人情報について、 援農ボランティアの受け入れを希望する農家に対し提供されることに同意いたします。  氏名 |

備考１　「性別」、「希望農作物」、「ボランティア希望地」、「希望農作業内容」、「作業可能曜日」及び「利用可能な交通手段」については、該当する項目の□にレ印を記入してください。

２　「特記事項」の欄は、その他特に希望する事項等を記入してください。

３　個人情報提供への同意については、所定の欄に、署名してください。

様式第４号（第７条、第８条関係）

援農ボランティア（新規・変更）登録通知書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 第　　　　　号  　年　　月　　日  住　所  氏　名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　さいたま市長　印  年　　月　　日付けで申し込みのあった援農ボランティアの（新規・変更）登録については、次のとおり登録したので、さいたま市援農ボランティア事業実施要綱（第７条・第８条）第２項の規定により、通知します。 | | | |
| 登録者  氏名 |  | 電話番号 |  |
| 住所 |  | | |
| メール アドレス |  | | |
| 生年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 | | |
| 希望  農作物 | □野菜　□果樹　□花き　□穀物　□その他（　　　　　　　　　　） | | |
| ボランティア  希望地 | □西区　　□北区　　　□大宮区　　□見沼区　　□中央区  □桜区　　□浦和区　　□南区　　　□緑区　　　□岩槻区 | | |
| 希望  農作業内容 | □土づくり　 □施肥 　□種まき 　□植つけ　 □除草 　□収穫  □出荷調整　 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 作業可能  曜日 | □日曜日 □月曜日 □火曜日 □水曜日 □木曜日 □金曜日 □土曜日 | | |
| 利用可能な交通手段 | □自家用車　□バイク　□公共交通機関　□自転車　□徒歩  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 特記事項 |  | | |

様式第５号（第９条関係）

　年　　月　　日

援農ボランティア登録辞退届

（宛先）さいたま市長

　　　　　住　　所

　届出者　氏　　名

　　　　　電話番号

　　　　　メールアドレス

援農ボランティアの登録を辞退したいので、さいたま市援農ボランティア事業実施要綱第９条  
第１項の規定により、次のとおり届け出ます。

記

１　登録を辞退する理由

様式第６号（第10条関係）

援農ボランティア活動依頼書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　　月　　日  （宛先）さいたま市長  　　　　　　住　　所  　　申込者　氏　　名  　　　　　　電話番号  　　　　　　 メールアドレス  　援農ボランティアによるボランティア活動を希望するので、さいたま市援農ボランティア事業実施要綱第１０条第１項の規定により、次のとおり依頼します。 | | |
| 経営の概要について | | |
| 作付状況 | □野菜　　　　a（主な品目　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □果樹　　　　a（主な品目　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □花き　　　　a（主な品目　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □穀物　　　　a（主な品目　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □その他（　　　　　　　　　　　）　　　　　a | |
| ほ場等の場所 | |  |
| 世帯員数 | | 人 |
| 農業従事者数 | | 人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 依頼内容について | |
| 作業依頼地  の所在 |  |
| 依頼農作物 |  |
| 依頼農作業  内容 | □土づくり　 □施肥　 □種まき　 □植つけ　 □除草  □収穫　□出荷調整　 □その他（　　　　　　　　　　　　） |

裏面に続く

様式第６号（裏面）

|  |  |
| --- | --- |
| 依頼農作業に かかる期間 （目安：１か月程度） | 年　　 月　　 日頃 ～ 　　　年　　　月　　　日頃まで |
| 依頼希望頻度 | □期間中１日からでも参加可能  □週　　日程度の参加希望 |
| 依頼曜日 | □曜日指定なし  □曜日指定あり  □日曜日 □月曜日 □火曜日 □水曜日 □木曜日 □金曜日 □土曜日 |
| １日あたりの  受入希望人数 | 人 |
| 初回対応方法 | □説明会のみ  □説明会及び実作業 |
| その他 | 駐車場（　□あり　　□なし　）  トイレ（　□あり　　□なし　）  更衣室（　□あり　　□なし　）  最寄りの駅（ 線 駅）  最寄りのバス停（ 　） |
| 特記事項 |  |
| 個人情報提供への同意 | 援農ボランティア依頼書により登録された個人情報について、援農ボラン ティア登録書に対し提供されることに同意いたします。  氏名 |

備考１　「作付状況」、「依頼農作業内容」、「依頼期間」、「依頼曜日」、「対応方法」及び  
「その他」欄の「駐車場」、「トイレ」及び「更衣室」については、該当する項目の□に  
レ印を記入してください。

２　「特記事項」の欄は、その他特に希望する事項等を記入してください。

３　個人情報提供への同意については、所定の欄に、署名してください。

様式第７号（第12条関係）

援農ボランティア受入れ報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　　月　　　日  （宛先）さいたま市長  　　　　　　住　　所  　　農家　　氏　　名  　　　　　　電話番号  　　　　　　 メールアドレス  　援農ボランティアを受け入れたので、さいたま市援農ボランティア事業実施要綱第１２条第１項の 規定により、次のとおり報告します。 | |
| 受入依頼地  の所在 |  |
| 依頼農作物 |  |
| 依頼農作業  内容 | □土づくり　 □施肥　 □種まき　 □植つけ　 □除草　 □収穫  □出荷調整　 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 受入期間 | 年　　 月　　 日頃 ～ 　　　　年　　　月　　　日頃まで |
| 受入曜日 | □曜日指定なし  □曜日指定あり  □日曜日 □月曜日 □火曜日 □水曜日 □木曜日 □金曜日 □土曜日 |
| 受入延べ人数 | 人 |
| 援農ボランティア 氏名 |  |
| 特記事項 |  |

備考１　「依頼農作業内容」、「受入期間」及び「受入曜日」については、該当する項目の□にレ印  
を記入してください。

２　「特記事項」の欄は、その他報告事項等を記入してください。